

チーム名	コケの仲間	大学・学部	福井県立大学・経済学部	北陸ステージ
プラン名称	日本の心、コケの世界			
リーダー名	岡本麗生	テーマ	※選択したテーマに○をつけてください。 (○) ①文化振興を促す「観光まちづくりプラン」 () ②若者を呼び込む「観光まちづくりプラン」	事務局記入欄
指導教職員名	江川 誠一			
メンバー名	手塚 雅文、塚本 諒、古川 真由子			

北陸観光の問題

晴天日数ワーストランキング

順位	都道府県	晴天日数
1	秋田	158.5
2	新潟	168.7
3	福井	168.9
4	青森	169.0
5	富山	177.9
6	石川	182.7
47	香川	249.5

・北陸の晴天の少なさは観光に向かない

・雨天でも質の低下しないプランが求められる



・コケは湿った地域に生息
・水分を含むと美しさを増す

コケという日本文化の発見

- み吉野の 青根が峰の 蘿蓆
誰か織りけむ 経緯無しに(万葉集)
- ・1300年前から続くコケを愛でる文化
 - ・国歌にコケが詠まれる唯一の国
 - ・日本庭園における重要性
→ 静寂とわび・さびの演出(庭師間では常識)
 - ◎日本独自の文化の中心の一つ
 - ・コケガール、苔玉 → 流行になりつつある
 - ・吸音効果の研究→リラクゼーション
◎近年の注目株

コケ中心のプラン
→雨天で魅力Up!

観光まちづくりを定義

観光街づくりとは…
観光を使って「豊かなまち」を作ること

「豊かなまち」とは…
住人が街を愛し、その街に住んでいることに誇りを持っている街(郷土愛)

観光客が多い=注目されている
→自信→誇り



人の心を育てるために観光を利用
(郷土愛の育成)金銭目的ではない

コケ中心のプランを外国人に！⇒心の豊かなまち北陸！

観光プラン

9:00~10:30 平泉寺→
12:00~13:00 苔の里→
13:30~15:00
山中温泉 鶴仙溪・食事→
16:00~18:00 みくに園→
18:10 芦原温泉 宿泊

現状ではコケだけのために外国人に日本まで足を運ばせることは不可能だ。そこでプランを1日で終わるものにし、近年人気の高い観光ルートである昇竜道に組み込むことで実現可能なものにし、コケという文化の知名度の向上を図る。
最終目標は富士山のような日本観光で欠かせない要素にコケが挙がり、その名所としての北陸に多くの外国人観光客が訪れること。そして、それによりコケという文化は発展し北陸民の郷土愛が育まれることである。